



かぐらしま 神楽島



長崎市立式見小学校
校長 中尾 善蔵



令和5年度 新入学説明会

2月8日（水）に令和5年度の入学説明会を開催いたします。

できるだけ短時間で、コロナ禍での開催を考慮して実施する予定です。密を避けるために、現在兄弟が在籍しているご家庭は、遠慮していただいても構わないようにお伝えしています。

校長挨拶では、長くならないように、次のような流れで、話をする予定です。

- ①自己紹介
- ②学校教育とは
- ③教育理念
- ④学校教育目標・学校経営方針
- ⑤教職員の思い・願い
- ⑥保護者とともに

本来であれば、もっと長く語りたいことですが、この場を借り、⑥で入り切れない保護者への願いをお伝えします。

子どもたちに「朝の力」をしっかりつけておいてください。**「朝早く起きる」「朝ごはんをしっかり食べる」「朝の挨拶をしっかりする」**ことの3つです。生活習慣をしっかり整えて、学校でしっかり活動できる素地を作ってほしいということです。

加えて、入学前に学校までの通学路と一緒に確認することをお願いします。親子で一緒に通学路を歩くことで、交通安全に対する意識が高まることはもとより、これから始まる学校生活への希望や期待が高まるかと思います。

子育ては不安と苦勞の連続です。いつでも担任に、学校に相談していただければと思っていますし、私たちも困ったら保護者の皆様に相談させていただくこともあると思います。

保護者と一緒に歩いていく式見小でありたいと思っています。

長崎ランタンフェスティバル終了

3年ぶりに開催された長崎ランタンフェスティバル。みなさんも足を運ばれましたでしょうか？（私は人混みを避け、8つのイベント会場へは行ってはおりませんが…）

長崎市によると、15日間の期間中、53万人の人出があったそうです。

期間中の人出は前回（2020年）より3万人少なかったそうですが、3年ぶりの開催だったことや、全国旅行支援の実施などによって、観光客の来訪意欲が高まった結果だったと思います。少しずつ以前のように戻ってきたという感じですね。

1987年に新地で春節祭が始まったきっかけが、「中国の旧正月の風習を、長崎の人達に伝えていかなければ…」という願いからだったそうです。ふるさとを思う気持ちは、万国の人たちも同じ気持ちですね。

そんな長崎新地中華街の人々の思いでランタンフェスティバルの前身は、当初中華街だけのお祭りだったそうで、目玉は「ちゃんぽんの早食い」だったそうです。

今では50万以上の人々を動かす、「冬の一大観光イベント」として定着しました。たくさんの方々のおみやげや温かさが、この祭りの魅力の一つでもありますね。

変化する令和の学び

先々週は、女の都小学校での体育の研究会、先週は諏訪小学校での研究発表会（体育・社会）に参加してきました。共通して感じたことは、子ども達のPC（Chromebook）の活用や操作技術が、この2年間で進化していることです。子供の成長スピードは、大人が想像している以上に格段に速いです。圧巻は、児童の振り返りがペーパーではなくGoogleフォームに打ち込み、終了したら瞬時に集計・グラフ化されることです。教師の集約が一切いらないので、教師の仕事も確実に減っています。